事業番号	09 04 30	事業改善シート(27年度実施事業分)	口予算要	要求	口当初予算第	■ □補正予	算案 I	■点検
事業名	信州プレミアム牛戦略的生産対策事業				部局	農政部		
尹 未 乜				担当	課·室	園芸畜産課		
40 A = 1. F	プロジェクト			課	E-mail	enchiku@j	oref.nag	gano.lg.jp
総合5か年 計画	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業						
HI II	旭水の心日の食用	3 信州ブランドの確立とマーケットの創出			実施期間	H24	\sim	H27

1 事業の概要

)高い和生子4	L > +1 -= 4-				
している。	県内で飼養されている繁殖和牛の中から特に優秀な個体を選抜し、受精卵移植技術の活用により、産肉能力の高い和牛子牛を効率的に生産し、さらに、優れた技術で哺育管理をする体制を整備することで、県産和牛全体の能力が向上し、信州プレミアム牛の生産が拡大している。						
現状 (予算編成 時)	○繁殖和牛の育種価の整理と評価が十分になされていないため、優良和子牛の生産に結びつかない面がある。○酪農家は和子牛の哺育に不慣れであるため、哺育期の事故や発育の遅れが起こりやすい。						
県が関与 する理由 県関与の必要性あり 信州プレミアム牛肉の増産に向け、高育種価繁殖牛を県知事か	県関与の必要性あり 信州プレミアム牛肉の増産に向け、高育種価繁殖牛を県知事が認定して取り組む事業のため。						
① 成果目標(H27) ○信州プレミアム牛肉認定頭数:3,600頭 (設定理由:現在までの認定状況及び今後の認定頭数増加要因の見込みから3,600頭と設定)							
② 事業内容 項目 実施方法 H27事業実績	H2 当初)	`	単位:千円) H28 (当初)				
長野県優良肉用牛生産促進委員会の設置 直接 ・優良肉用牛生産促進委員会の開催	474	474	_				
成果目標· 事業内容							
合計	474	474	_				

	区		分(単位:十円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	-		前年度繰越				
	予算額		当初予算	3,790	3,790	474	-
事			補正予算	26			
業			合計(A)	3,816	3,790	474	0
*	_		一般財源	3,790	3,790	474	
□	コ Aの		県 債				
_	財湯	京	国庫支出金				
ス			その他	26	0	0	0
۲	. 決		算 額(B)	3,788	3,639	474	-
	概 第		職員数(人)	0.63	0.63	0.63	
			概算人件費 (C)	5,203	5,203	5,214	0
			業費(B(A)+C)	8,991	8,842	5,688	-

	成果目	標の達成	状況		
項目	H26末			H28	
項目	(実績)	目標	成果	達成状況	目標
信州プレミアム牛肉認定頭数	3,152頭	3,600頭	3,242頭	未達成	_

目標に対 する成果 の状況 遺伝的能力の高い繁殖牛群を整備し、受精卵を活用することにより前年度を上回る認定頭数であったが、新規に認定された登録流通業者*の手続き上の都合により、プレミアム牛肉の認定申請ができず目標には至らなかった。 (※登録流通業者:信州プレミアム牛肉の認定申請を行う業者。認定は県が行う。)

2 今後の事業の方向性

人名 古世	□ 事業を実施しない	■ 事業を見直して実施
今後、事業 をどのよう にしていき たいか	優良肉用牛生産促進委員 術を活用した優良な肉用 ⁴	は会は、新規事業「高収益型 中の生産を進める。

優良肉用牛生産促進委員会は、新規事業「高収益型畜産推進事業」に移行し、引き続き繁殖雌牛の遺伝的能力の向上と受精卵移植技 新を活用した優良な肉用牛の生産を進める。

□ 事業を現行どおり実施